母子・父子避難等及びその移動経路に係る証明申請書 (記載例2(分離避難型)及び解説 1枚目)

【注意事項⑪】基本的な注意事項については、記 載例1参照

【注意事項®】赤字は必須の記載等事項

【注意事項(9)】青枠は必要に応じ記載等する事項

●市(町·村)長 殿

次ページに記載の同意事項に同意の上、母子・父子避難者等証明書を申請します。

平成 ●●年 ●月 ●目 島県郡山市〇〇町×× 申請者の住所 又は居所 (アパート・マンション名) ○○ハイツ (号室)202 ※対象地域に フリガナ トウホク ジロウ 残っている者 TEL 000 ()0000 氏 名 東北 二郎 ឤ (住 所) 平成23年3月11日 における世帯の 住所又は居所 (アパート・マンション名) (号室) ※上記と同じ場合は、 同上と記載 *固定電話または携帯電話が使用できない場合は、申請者に必ず連絡ができる方の名前と電話番号を記入してください。 緊急連絡先 TEL () 氏 名 (住 所) 避難者の住所 山形県山形市〇〇町×× 又は居所 (号室)404 (アパート・マンション名)○○ビル ※対象地域から 避難した者 年齢 年齢 生年月日 氏 名 氏 名 続柄 牛年月日 続柄 申請者世帯 東北 二郎 父(本人) S00.00.00 構成員 ※対象地域に 残っている世帯の者 ※続柄は子どもからみた関係を記載し、申請者本人については父(本人)のように、()書きで申請者本人である旨を記載 してください。 避難場所 応急仮設住宅(□借上げ公営住宅 □借上げ民間住宅) □賃貸住宅 □親類宅 □その他【 ※申請者が避難 【注音喜頂例】 している場合 生年月日 年齢 生年月日 年齢 避難世帯 Æ. 続柄 Œ. 名 続柄 構成員 東北 二子 131 S00.00.00 43 ※対象地域から 避難した世帯の者 東北 三郎 長男 H00.00.00 14 避難場所 応急仮設住宅(□借上げ公営住宅 □借上げ民間住宅) ☑賃貸住宅 □親類宅 □その他【 経路1 申請者自宅←→東北自動車道郡山南IC←→山形道山形北IC←→避難者自宅①(山形市) 経路2 申請者自宅←→東北自動車道郡山南IC←→東北自動車道浦和本線料金所←→首都高速1号線横浜駅東口 ←→避難者自宅②(横浜市) 【うち措置対象路線内の区間:経路1 東北自動車道郡山南IC←→山形自動車道山形北IC 家族間の 経路2 東北自動車道郡山南IC←→東北自動車道浦和本線料金所 移動経路 ※道路事情により避難元・避難先から最短距離のインターチェンジ又はその隣接インターチェンジ以外を記載する 場合は、その事情も合わせて記載してください (注意点)首都高速、東京外環道等の「福島県・宮城県内のNEXCO路線(東北道・常磐道等)と別料金の路線」は移動経路 に含まれていても措置の対象外です。

避難世帯が複数ある 場合、複数枚の申請 書に、それぞれの避 難世帯構成員を記載

【注意事項21】 避難世帯が複数あり、 家族間の移動経路が 複数ある場合は、経 路を分けて記載 なお、記載スペース が足りない場合は、 申請書2枚目に経路 を分けて記載しても

子居住地(神奈川県 黄浜市)の最寄りicは 首都高1号線横浜駅 東口ICだが、首都高 は対象路線外なので 対象路線内での最寄 りICである「東北道浦 和本線料金所」と記 浜駅東口IC」とは記 載しない)

印

委	任	状

平成 年 月 H

市(町・村)長 殿

_に、母子・父子避難者等証明申請書の請求について委任します。

申請者 氏名